



▲令和3年度に播磨町に入庁した職員

今年は、例年より早い桜の開花で3月末から、一挙に春がやって来ました。町の中を回ってみると、あちこちで満開の桜を愛でる人々の姿が見られました。コロナ禍も2年目を迎えて、今年はまた格別の思いで鑑賞された方も多かったのではないのでしょうか。

◆町が古加川市東消防署播磨分署の改修を行ったことで、女性職員の勤務が可能となりました。新たに着任された2人の女性職員は、東日本大震災やご家族の経験が契機となり、消防士を志されたということです。救急救命士の資格もお持ちで、主に救急業務に携わられるとのこと。ご活躍を期待しています。

◆望海公園がリニューアルオープンしました。芝生は養生していますが、大型遊具やバーベキューサイトは、4月6日より利用できるようになりました。バーベキューサイトから芝生広場や遊具も見通すことができ、親子連れも安心してご利用いただける公園になっているのと思っています。駐車場も無料としておりますので、海の見える新たなスポットで、ゆっくりお楽しみください。ただ、コロナウイルス感染防止のため、当分の間は1卓6人までの利用をお願いしています。同時に「野添であい公園」のバーベキューサイトは閉鎖いたしました。

◆毎年4月1日には、新しい職員が入庁してまいります。今年は18人という、多くの職員を採用しました。新卒ばかりではなく、経験者も多く採用し、年齢も20代から40代まで様々です。年々多様化し、複雑化する行政事務に、一日も早く慣れていただき、住民ニーズに的確に応えるスキルを身につけて欲しいと思っています。新しい職場に慣れるまで、時には至らぬ点もあろうかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

播磨町長 清水ひろ子

朝市を開催しました

住民グループ ☎079 (435) 2364



3月27日、役場駐車場で朝市を開催しました。

播磨町でとれた特産品(魚、たこ、あさり、いちご、野菜)の販売と、町内の飲食業者も数店参加し、ピザ、カレー、唐揚げ、コーヒーなどテイクアウト商品を販売しました。

商品は即売され、大盛況でした。今後も、開催を予定しています。多くの皆さんに足を運んでいただきたいと思っています。



この朝市は、兵庫南農業協同組合、播磨町漁業協同組合、播磨町商工会、播磨町で連携協定を結んで産業振興に関する連携協定事業により実施しているものです。

町立小・中学校、幼稚園の入学・入園式が執り行われました

学校教育グループ ☎079 (435) 0545

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐための配慮を行いながら、4月8日に中学校、9日に小学校、13日には幼稚園の入学・入園が執り行われ、生徒・児童・園児は新しい生活に胸をふくらませていました。



楽屋裏
手を洗うこと、消毒をすること。マスクを着けたまま。距離を保って。屋外で。会話は少なく。感染拡大を防ぐ注意をしながら、少しずつまちが動き始めました。でもまた、感染者数が増えってきました。まだまだ、我慢が続きます。油断しないで、感染予防対策をしましょう。
ワクチン接種に関する情報は、広報でも掲載します。今月号は、4月12日現在の情報を、18ページに掲載しています。(宮)

「マチナカ・クエスト」を開催しました

生涯学習グループ ☎079 (435) 0565

地域の子どもと大人が集い、協力して課題をクリアしながらゴールを目指すウォークラリー「マチナカ・クエスト」を東部コミセン地域で開催しました。コース上にはチェックポイントを設置し、参加者同士や地域の人とのコミュニケーションを深められる仕掛けを用意しました。自分が暮らすまちとそのまちに暮らす人を知り、終了後には播磨町に愛着が湧くイベントを目指しています。

今年は、新型コロナの影響で色々制約されましたが、どのチームも楽しみながら町中を探索し播磨町を再発見することができました。



主催：家庭教育支援プログラム実行委員会(地域の教育力向上事業運営委員会)
協賛：NPO法人まちづくりサポートはりま

協力：東部コミュニティーセンター

播磨町の「地域の教育力向上事業」が地域学校協働活動の推進において文部科学大臣表彰を受賞しました

生涯学習グループ ☎079 (435) 0565

播磨町は、地域の教育力向上事業として「学校園支援」「放課後支援」「家庭教育支援」の3本柱で事業を推進しています。具体的には、「アソビバ」や「わくわく☆ふえすた」「マチナカ・クエスト」などの活動を展開し、学校・家庭・地域と連携、協働しながら地域の教育力向上を図っています。



▲地域の教育力向上事業運営委員会の皆さん

全国選抜小学生プログラミング全国大会出場

企画グループ ☎079 (435) 0356

全国選抜小学生プログラミング全国大会が開催され、兵庫県代表として本大会に出場した、町内のプログラミング教室「Kids Room Luana」(宮北)に通う、播磨小学校6年生の林創太郎君、中村琉聖君、城尾悠生君が町長を表敬訪問しました。

大会では播磨町をPRする作品を発表したが、全国のレベルを感じることができ、今後はSDGsなどの社会分野をとりいれた作品を制作したいと、結果報告とこれからの抱負を述べていただきました。



▲左から城尾悠生君、中村琉聖君、林創太郎君

わんぱくはりまっこ

11か月

4歳

ながおか だいき
長岡 大樹くん・ちとせちゃん
(南野添)

姉弟仲良く元気に育ってね。
(ママ・パパより)

※撮影時の年齢、名前は写真の左から順に表記。